

令和6年度 新潟市子ども創作活動館 利用状況報告書

1. 年間利用者総数 30,962 人 (男 14,762 人・女 16,200 人)令和2年4月1日開館以来の延来館者数 147,114 人年間総開館日数 306 日
1日平均利用者数 101.2 人

2. 区分別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
月別開館日数		25	27	26	26	27	25	27	26	24	24	23	26	306	
利用者数	乳幼児	男	214	255	311	336	315	358	381	372	340	427	354	375	4,038
		女	169	199	261	288	316	285	371	370	306	327	291	394	3,577
		計	383	454	572	624	631	643	752	742	646	754	645	769	7,615
		1日平均	15.3	16.8	22.0	24.0	23.4	25.7	27.9	28.5	26.9	31.4	28.0	29.6	24.9
	小学生	男	407	458	529	647	814	673	626	498	591	424	471	624	6,762
		女	349	359	524	635	689	534	418	445	418	347	346	482	5,546
		計	756	817	1,053	1,282	1,503	1,207	1,044	943	1,009	771	817	1,106	12,308
		1日平均	30.2	30.3	40.5	49.3	55.7	48.3	38.7	36.3	42.0	32.1	35.5	42.5	40.2
	中学生	男	78	68	90	51	134	90	66	29	62	57	54	87	866
		女	31	43	33	44	31	37	39	63	39	19	11	42	432
		計	109	111	123	95	165	127	105	92	101	76	65	129	1,298
		1日平均	4.4	4.1	4.7	3.7	6.1	5.1	3.9	3.5	4.2	3.2	2.8	5.0	4.2
	保護者等 (18歳以上)	男	138	154	280	241	336	285	234	288	286	268	288	255	3,053
		女	402	440	556	637	676	591	588	593	523	554	480	572	6,612
		計	540	594	836	878	1,012	876	822	881	809	822	768	827	9,665
		1日平均	21.6	22.0	32.2	33.8	37.5	35.0	30.4	33.9	33.7	34.3	33.4	31.8	31.6
	ボランティア	男	2	5	4	3	3	2	3	12	2	2	3	2	43
		女	3	2	2	3	2	0	0	11	6	0	0	4	33
		計	5	7	6	6	5	2	3	23	8	2	3	6	76
		1日平均	0.2	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.9	0.3	0.1	0.1	0.2	0.2
合計	男	839	940	1,214	1,278	1,602	1,408	1,310	1,199	1,281	1,178	1,170	1,343	14,762	
	女	954	1,043	1,376	1,607	1,714	1,447	1,416	1,482	1,292	1,247	1,128	1,494	16,200	
	計	1,793	1,983	2,590	2,885	3,316	2,855	2,726	2,681	2,573	2,425	2,298	2,837	30,962	
	1日平均	71.7	73.4	99.6	111.0	122.8	114.2	101.0	103.1	107.2	101.0	99.9	109.1	101.2	

3. 小学生 学年別利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用者数	1年生	男	36	42	55	81	112	93	56	48	51	51	80	106	811
		女	38	41	75	60	78	69	52	45	43	52	49	58	660
		計	74	83	130	141	190	162	108	93	94	103	129	164	1,471
		1日平均	3.0	3.1	5.0	5.4	7.0	6.5	4.0	3.6	3.9	4.3	5.6	6.3	4.8
	2年生	男	79	84	116	98	175	120	65	88	98	53	57	100	1,133
		女	46	40	58	80	115	77	46	65	60	42	39	55	723
		計	125	124	174	178	290	197	111	153	158	95	96	155	1,856
		1日平均	5.0	4.6	6.7	6.8	10.7	7.9	4.1	5.9	6.6	4.0	4.2	6.0	6.1
	3年生	男	31	30	62	79	88	88	55	51	59	59	83	102	787
		女	37	32	65	76	71	76	43	51	57	34	34	57	633
		計	68	62	127	155	159	164	98	102	116	93	117	159	1,420
		1日平均	2.7	2.3	4.9	6.0	5.9	6.6	3.6	3.9	4.8	3.9	5.1	6.1	4.6
	4年生	男	97	140	161	212	216	213	226	142	106	79	80	105	1,777
		女	141	183	226	253	210	216	212	210	163	132	153	196	2,295
		計	238	323	387	465	426	429	438	352	269	211	233	301	4,072
		1日平均	9.5	12.0	14.9	17.9	15.8	17.2	16.2	13.5	11.2	8.8	10.1	11.6	13.3
	5年生	男	139	130	105	135	167	148	196	159	246	170	158	194	1,947
		女	68	36	56	122	149	62	40	51	80	48	63	85	860
		計	207	166	161	257	316	210	236	210	326	218	221	279	2,807
		1日平均	8.3	6.1	6.2	9.9	11.7	8.4	8.7	8.1	13.6	9.1	9.6	10.7	9.2
	6年生	男	25	32	30	42	56	11	28	10	31	12	13	17	307
		女	19	27	44	44	66	34	25	23	15	39	8	31	375
		計	44	59	74	86	122	45	53	33	46	51	21	48	682
		1日平均	1.8	2.2	2.8	3.3	4.5	1.8	2.0	1.3	1.9	2.1	0.9	1.8	2.2
	合計	男	407	458	529	647	814	673	626	498	591	424	471	624	6,762
		女	349	359	524	635	689	534	418	445	418	347	346	482	5,546
		計	756	817	1,053	1,282	1,503	1,207	1,044	943	1,009	771	817	1,106	12,308
		1日平均	30.2	30.3	40.5	49.3	55.7	48.3	38.7	36.3	42.0	32.1	35.5	42.5	40.2

4. イベント・行事等参加状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	8	9	10	7	9	8	10	9	10	7	7	8	102
大人	33	43	59	29	54	36	60	91	70	45	34	73	627
子ども	73	96	90	112	137	87	127	163	133	78	75	108	1,279
合計	106	139	149	141	191	123	187	254	203	123	109	181	1,906

総括・自己評価

- ・近隣小学校からは4、5年生の利用が中心だった。特に竹尾小4年生グループは毎日のように来館している。滞在時間が長くこど創内の勝手がわかることから、館内の私物化が目立った。他の利用者のことも考えながら利用してほしいということを繰り返し伝えている。そのような子どもたちだが、今年度はこどもボランティアとしてイベントで活躍してくれた。練習を自主的に行い、普段こど創では見せない真剣な表情で取り組んでいた。子どもにとって自由に遊べる場所というだけでなく、友達と一緒に真剣に取り組む、発表することができる場を提供することができた。
- ・昨年度の常連だった木戸小5年生は東区プラザのこども食堂がオープンしてからしばらくこど創には来なくなった。しかし、冬休み辺りから再び頻繁に来館するようになってきている。大人との関りを求めている子どももおり、こど創のスタッフが5年間かけて子どもたちの成長を見守るなかで、子どもたちと信頼関係を築くことができていたといえる。
- ・今年度から木戸中2年生男子が必ず毎週末来館するようになった。来館時はスタッフの手伝いや小学生の遊びの見守りを進んで行ってくれている。また、小学生も中学生と遊べるのが楽しいようで、「遊んで遊んで」と関わりを求めている姿が見られた。こど創が中学生にとって、自分が必要とされているという自己肯定感を高められる居場所として機能している。
- ・放課後等デイサービスの小規模団体の利用が増えた。東区の利用以外にも中央区や西区からも来館があった。また、こども園などが園外保育に利用することも増えた。集いのホールで運動会や発表会の練習をしたり親子遠足で利用したりと、園舎よりも広い空間を十分に活かして利用していた。団体利用においては新発田市からの来館もあり、こど創のような施設の需要の高さが伺える。
- ・今年度は新しい地域との繋がりを作ることができた。夏休みのイベントでは、東区在住のパステル画家の方や中学校の教師をされていた方に講師依頼をした。どちらのイベントも好評だった。他にも、昨年度から継続してお世話になっている方から畑やビオトープについて教えていただきながら管理を行った。よつば学園に通っている高校生も毎月2回イベントボランティアに来てくれている。
- ・指定管理業者変更に伴い、4年間行っていたこどそうおひるごはん食堂を終了した。今年度からは保護者や東区外からの参加もあり、こども食堂の周知が進んでいた。1年目から参加していた子どももおり、終了に対して「毎月楽しみにしていたのに」と残念そうな声が聞かれた。
- ・1年間を通し子どもの居場所として多方面からアプローチすることができていた。